

計画の基本的事項（長期ビジョン）

（1）プランの構成・計画期間

○変化が予想される社会環境等に柔軟に対応していくため、長期的なごみ減量への基本方針を定めた10年間の「長期ビジョン」と、5年間の具体的施策を定める「実行計画」で構成

- 基準年度：R1年度
- 計画期間：10年間
R3年度～R12年度
- 中間目標年度 R7年度
- 目標年度 R12年度

2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)
循環のまち・ふくおか推進プラン(第5次福岡市一般廃棄物処理基本計画)									
長期ビジョン（10年間）									
第1期 実行計画（5年間）					第2期 実行計画（5年間）				
			第1期実行計画 評価・検証	第2期実行計画 策定				長期ビジョン 第2期実行計画 評価・検証	次期計画 策定

（2）テーマ・基本方針

みんなでつくろう！ 活力ある未来へつなぐ「循環のまち・ふくおか」

- 福岡市に関わる**全てのステークホルダーの参画**を目指します
- 持続可能な社会を実現し、安全・安心な生活環境を将来に受け継ぎます**
- 地域循環共生圏の形成により**地域の活力が最大限発揮される循環のまち**を目指します

基本方針 1	都市特性を踏まえた循環型社会づくり
基本方針 2	イノベーションとコミュニティによる地域循環共生圏の創造
基本方針 3	持続可能なライフスタイルとビジネススタイルへの転換
基本方針 4	適正処理の更なる推進

（3）重点3品目



○可燃ごみ組成の上位3品目である、「古紙」「プラスチックごみ」「食品廃棄物」を**重点3品目**として位置づけ、重点的な減量施策を実施

第1期実行計画(R3～R7)の振り返り

（1）ごみ処理量の変化

いずれも目標を前倒して達成

【ごみ処理量】

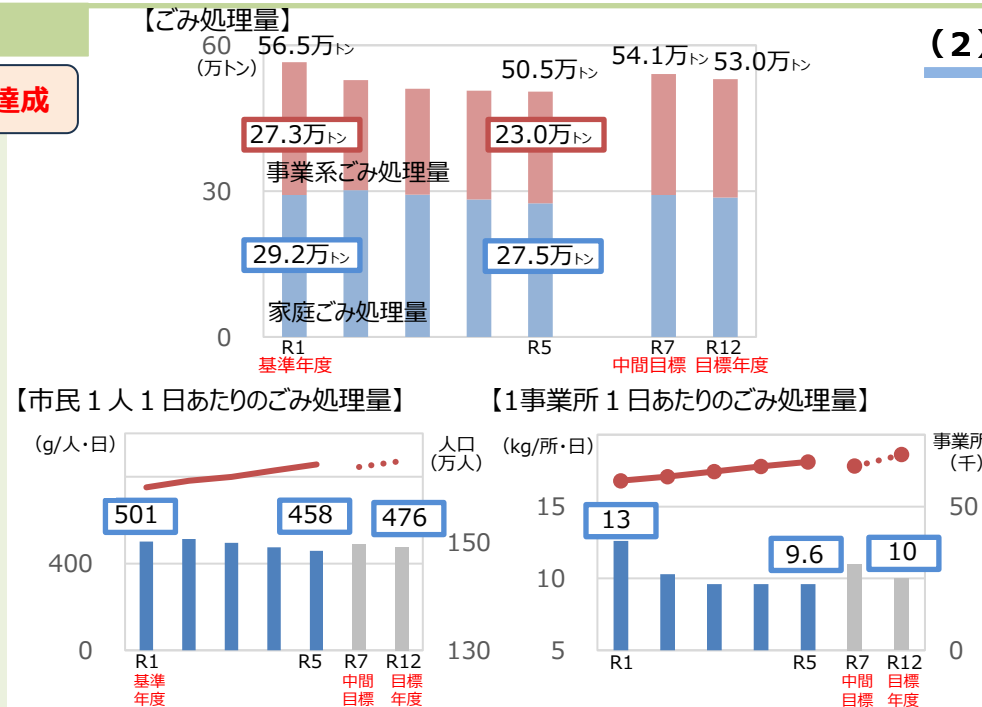
○ごみ減量施策の取組みや、コロナ禍以降のライフスタイルの変化、ペーパーレス化の進展等により減少し、R5年度は50.5万トンで、目標の53万トンを前倒して達成

【家庭ごみ】

○ペーパーレス化やプラスチック新法施行（R4）による発生抑制の取組みなどにより減少し、人口増加のなか、R5年度は市民1人1日あたりのごみ処理量は458gで、目標の476gを前倒して達成

【事業系ごみ】

○事業系古紙分別義務化（R2.10～）により、大幅に減少したほか、食品廃棄物の減量も進み、R5年度は1事業所1日あたりのごみ処理量は9.6kgで、目標の10kgを前倒して達成



（2）課題

古紙

- 単身世帯の増加や少子高齢化等の社会情勢の変化に対応した資源回収方法の検討
- 雑がみ認知度及び実践行動のさらなる向上
- 事業系可燃ごみに含まれる資源化可能な古紙の分別徹底
- 紙おむつの資源化に向けた検討

プラ

- プラスチックの分別収集導入に向けた、効率的な収集・リサイクル体制の構築
- 分別収集開始期からの分別の定着・協力率の向上（分別意義の理解や実践行動を促す広報・啓発等）

食品

- 家庭から出る食品廃棄物(約8万トン、うち手つかず食品1万トン)の削減
- 事業系食品廃棄物の資源化施設への誘導

第2期実行計画（R8～R12）と目標値

（1）概要

- 長期ビジョンで定めたテーマ、4つの基本方針と各施策の方向性に基づき、具体的な施策を定める。
- 古紙、プラスチックごみ、食品廃棄物の重点3品目については、基本方針及び品目の特性に応じた施策を実施。

（2）主な施策（新規・強化）

★新規

- ・プラスチックリサイクルの推進
- ・誰もが出しやすい資源回収施策

★強化

- ・事業系古紙・食品廃棄物の資源化推進
- ・生ごみリサイクル推進事業/家庭での食品ロス削減
- ・SNSやショート動画など親しみやすいコンテンツによる情報発信
- ・リチウムイオン電池等発火危険物の適正分別の推進

（3）新たな目標値

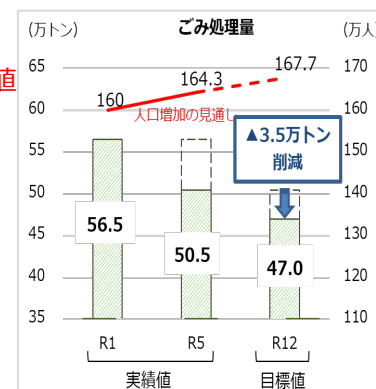
3つの数値目標をいずれも前倒して達成していることから、第2期実行計画の策定に合わせ、数値目標・取組指標の数値を見直し

数値目標

▶ 現在の目標値と実績

項目	R1年度 (基準年度)	R5年度 (実績値)	R12年度 (目標年度)	R12年度 (新たな目標値)
目標① ごみ処理量 (トン/年)	56.5万	50.5万	53.0万	47.0万
目標② 市民1人1日あたり 家庭ごみ処理量 (g/人・日)	501	458	476	400
目標③ 1事業所1日あたり 事業系ごみ処理量 (kg/所・日)	13	9.6	10	9

新たな目標値



取組指標

ごみ処理量と関連する取組指標について見直し

新たな目標値

項目	R1年度 (基準年度)	R5年度 (実績値)	R12年度 (目標年度)	R12年度 (新たな目標値)
古紙 資源化可能な古紙の 焼却量(指標5)	10.7万トン	5.3万トン	7.7万トン	4.1万トン
古紙 資源化可能な事業系 古紙の焼却量(指標10)	6.3万トン	2.1万トン	3.6万トン	1.1万トン
プラ 家庭系プラスチック ごみの焼却量(指標8)	5.8万トン	4.9万トン	5.5万トン	1.9万トン
食品 食品廃棄物の焼却量 (指標6)	14.2万トン	12.5万トン	13.2万トン	12.1万トン
食品 手つかず食品の量 (指標9)	2.3万トン	1.6万トン	1.8万トン	1.5万トン